

十 管 区 水 路 通 報

第 4 3 号

(令和7年10月24日～令和7年10月30日 掲載分)

- ・ [第 339項 九州南岸 - 鹿児島港付近 海上訓練](#)
- ・ [第 340項 九州南岸 - 佐多岬西方 武器発射試験終了](#)
- ・ [第 341項 九州西岸 - 串木野港 フローディングドック係留](#)
- ・ [第 342項 九州東岸 - 細島港 岸壁築造工事](#)
- ・ [第 343項 北太平洋北西部 - ロケット打上げ終了](#)
- ・ [第 344項 九州南岸 - 鹿児島湾及び付近 環境調査](#)
- ・ [第 345項 九州西岸 - 富岡港付近 灯台について](#)

★7年339項九州南岸 - 鹿児島港付近 海上訓練

巡視船艇及び航空機による海上訓練が実施される。

期 間 令和7年11月8日、1000～1630

区 域 3地点により囲まれる区域

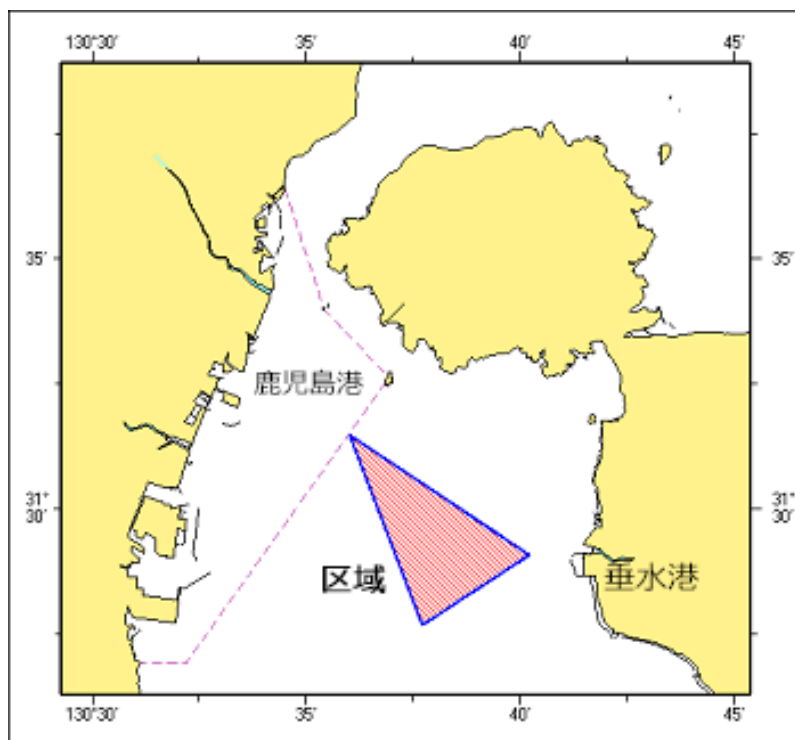
(1) 31-31-30N 130-36-00E

(2) 31-29-06N 130-40-12E

(3) 31-27-42N 130-37-42E

備 考 付近に警戒船を配置

海 図 W221-JP221
出 所 第十管区海上保安本部



★ 7 年 3 4 0 項 九州南岸 — 佐多岬西方 武器発射試験終了

(十管区水路通報7年41号325項削除)

武器発射試験は終了した。

海 図 W 2 2 1 - J P 2 2 1 - W 1 2 2 2 - J P 1 2 2 2 - W 1 8 0 - W 1 8 2 A
出 所 十本部船舶技術部

★ 7 年 3 4 1 項 九州西岸 — 串木野港 フローティングドック係留

(十管区水路通報7年20号169項削除)

フローティングドックが係留されている。

期 間 令和8年3月31日まで

位 置 31-42-49N 130-15-38E

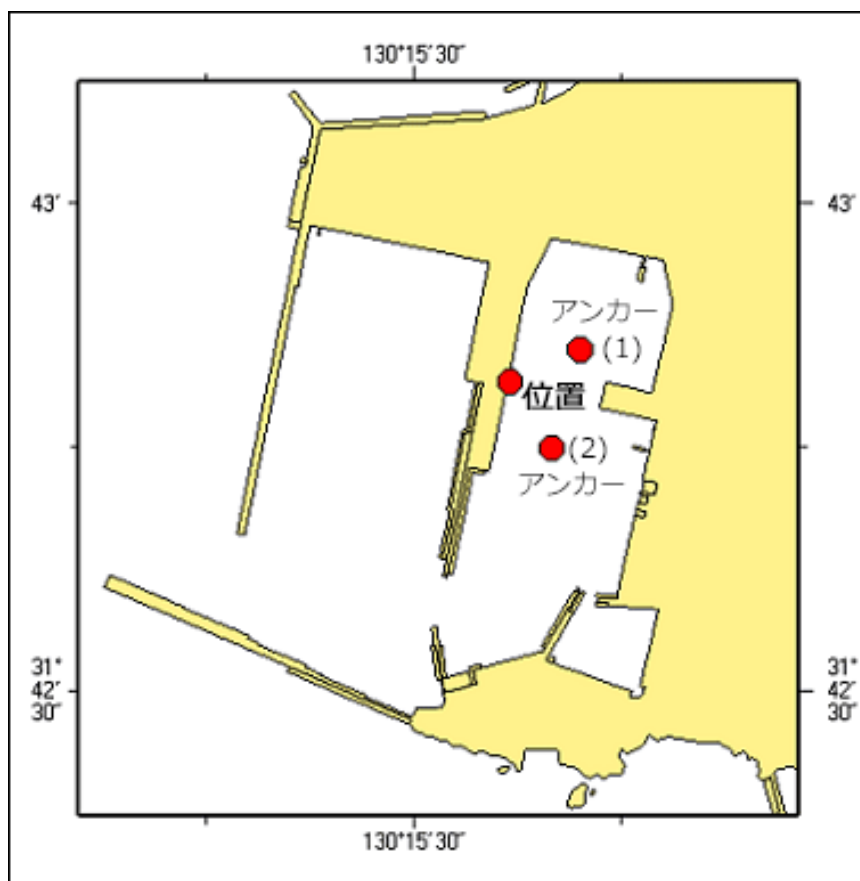
備 考 下記2地点に係留用アンカーが存在する。

(1) 31-42-52N 130-15-41E

(2) 31-42-43N 130-15-40E

海 図 W 1 8 4 (分図「串木野港」)

出 所 串木野海上保安部



★ 7 年 3 4 2 項 九州東岸 — 細島港 岸壁築造工事

(十管区水路通報7年27号210項削除)

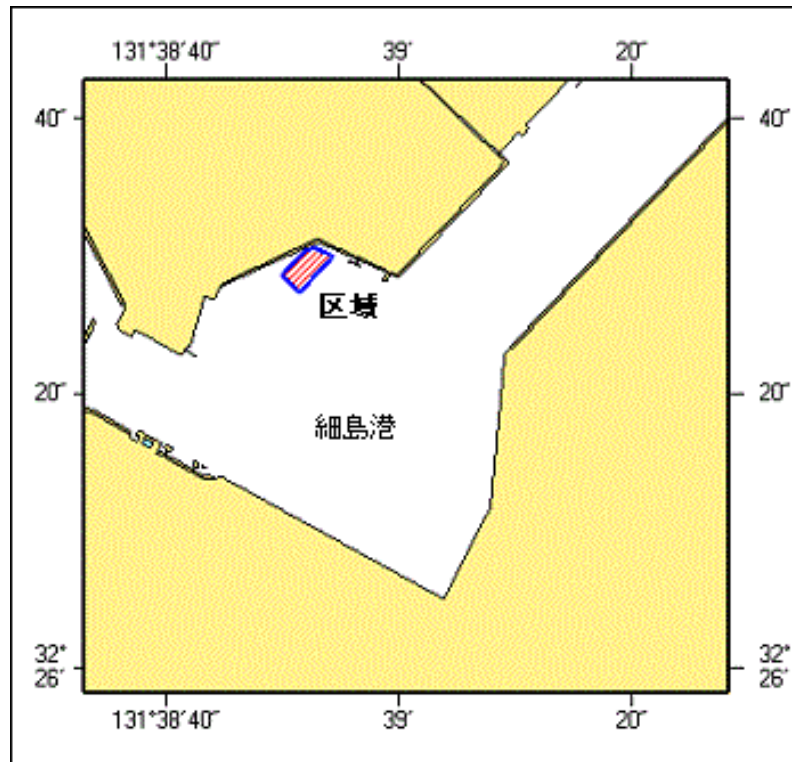
潜水土及び起重機船等による岸壁築造工事が実施されている。

期 間 令和7年12月26日まで、日出～日没

区 域 5地点を結ぶ線及び陸岸により囲まれる区域

(1) 32-26-31N 131-38-53E (岸線上)

	(2)	32-26-30N	131-38-54E
	(3)	32-26-27N	131-38-51E
	(4)	32-26-29N	131-38-50E
	(5)	32-26-30N	131-38-52E (岸線上)
備考	鋼管矢板等を設置 潜水作業中、国際信号旗「A」旗を掲揚 付近に警戒船を配置		
海図所	W1223 細島港長		



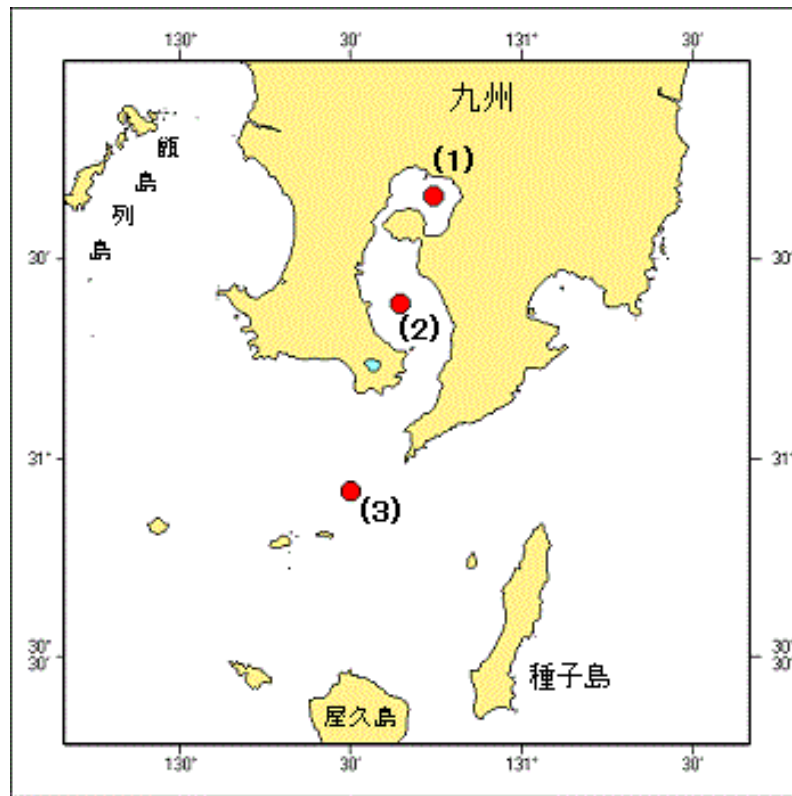
★7年343項 北太平洋北西部 — ロケット打上げ終了

(十管区水路通報7年39号306項削除)
宇宙航空研究開発機構種子島宇宙センター (30-24-03N 130-58-32E) における、
H-3ロケット7号機の打上げ及び海上警戒は終了した。
海図所 W1221-JP1221-W157-W182A-W247-W1072
宇宙航空研究開発機構

★7年344項 九州南岸 — 鹿児島湾及び付近 環境調査

測量船「明洋」(550トン)による環境調査が実施される。
期間 令和7年11月11日～24日(予備日を含む)
位置 3地点

	(1)	31-39-18N	130-44-42E
	(2)	31-23-18N	130-38-42E
	(3)	30-55-00N	130-30-00E
備考	採泥作業を伴う 測量船は「白紅白」のえん尾旗を掲揚		
海図所	W221-JP221 海上保安庁海洋情報部		



★ 7 年 3 4 5 項 九州西岸 — 富岡港付近 灯台について

「富岡漁港南防波堤灯台」(灯台表第1巻、6465)(32-30.9N 130-01.9E)は改修工事に伴い、灰色シートで覆われている。

期 間 令和7年11月中旬まで

備 考 灯火に影響はない

海 図 W1476-W192(富岡湾)-W203-W169-W206-W213-JP213-W187-JP187

出 所 十本部交通部